

野村 のむら ようこ 羊子



といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.113

■ 9月議会(2018年第3回定例会)



◆ 2017年度決算認定に反対

◆ 太宰治文学館、時期と場所が白紙でも、予算1800万を執行。

120件ものパブコメに加え、税収減の見込みで白紙となった文学館建設。基本構想から実施設計一体の契約のため、予算の6割を支払う。当初から基本構想段階のみの委託とすべきだった。

◆ 元気創造プラザの修繕費は1200万円

共用部分は約600万、各施設ごとの費用が約600万で合計1200万。プールの床改修は建設事業者が負担したため金額不明。しかも、案内表示などは次年度繰り越した部分もあるという。

◆ 生涯学習センターの利用料収入は353万余で予算の2割以下



利用料金収入予算現額1873万円。団体登録は2016年度比約6割に、利用率は半減して28.8%。原因を総括すべき。

◆ どんぐり山(特別養護老人ホーム・テイサービス)廃止は、高齢者福祉切り捨て

緊急対応や看取りの場確保に公立特養は必要。新型個室は高料金のため、低所得者は入所できない。新施設ができる前の廃止決定は拙速。



★民間の新施設は着工が遅び、完成が来年11月。2月にはどんぐり山から移転というが、利用者の移転は健常者の引越しとは違い、無理がある。

★来年度は新施設の法人が運営を受託し、楽山会が協力すべしというが、主客転倒。楽山会が受託し、新法人から引き継ぎ研修に入るものではないか。方針決定も遅れ、引継ぎに無理な日程、利用者の安全安心が確保できるか？



◆ 一般質問

「ともに安心して暮らせるまちづくり」

★障がい者の差別解消について

○都差別解消条例ができた。多摩地域でも条例制定の事例がある、三鷹では？

市長⇒障害者自立支援協議会の取り組みもあり、さらによくなる方向性での検討は有意義と考える。

○市職員の雇用率と、職場での合理的配慮ができているか？

総務部長⇒三鷹市の雇用率は2.68。

受験や勤務の際に配慮している。



○小中学校で支援が必要な子に付きそう合理的配慮支援員制度を創設すべき。多摩26市中15市が介助員制度を設置している。

教育長⇒制度新設は考えていないが、合理的配慮の充実・工夫はさらに検討していく。

★外環、野川の気泡問題と緊急避難計画

○東名JCT工事現場の野川での気泡発生問題は、三鷹市への連絡はいつか。住民へ周知したか。

市長⇒5/18に連絡は来たが、住民周知は事業者がすること。オープンハウスでの説明を求めた。

○気泡は酸欠ガスであり、環境省通達にある周囲1kmの井戸や地下室を調査すべきではないか。

市長⇒科学的な根拠ある安全を保障してほしいと事業者に求めている。

○ランプシールドトンネルは、仙川の下を通る。野川と同様なことが起きるのではないか。工法変更等を要請すべき。

都市整備部担当部長⇒事業者は専門家の助言を得て検討している。

○「安全・安心の取り組み」が発表されたが、住民の求める緊急避難計画として機能するのか？

市長⇒事業者の責任において、安全安心の確保を図るべき。市は関係機関と連携して取り組む。

★庁舎等建替えを勝手に推進、市民は置き去り！



建替えの基本的方針を決定してから、市民ワークショップなどを実施。建替えの配置等も案を先に提示。本来は、建替えの是非やタイミング、範囲などから、市民意見を聞きながら決定すべき。順番が逆。

☆庁舎議場棟等建替え検討特別委員会

日本郵便（三鷹郵便局）との連携協議のため、基本構想確定を来年9月に延期と発表。この間に市民理解を得る努力をすべきと改めて提案した。

◆国民健康保険特別会計、介護保険事業特別会計、介護サービス事業特別会計、後期高齢者医療保険特別会計は、反対。

◆下水道事業特別会計は賛成

野村羊子議員報酬報告2017.5月～2018.4月

収入		
報酬	9,588,500	月額55万＋期末手当
審議会等報酬	220,000	都市計画審議会、ふじみ衛生組合議会
旅費・日当	1,500	東京都市議会議長会研修
合計	9,810,000	
支出		
税	3,479,047	所得税、住民税
保険料	923,720	国民年金、国保、保険料等
議員互助会	24,000	2000/月
積立（議員報酬の2重取り分）*注	213,570	ふじみ衛生組合議会、審議会報酬
活動費	679,153	研修、会費、交流、宿泊等
事務費	147,370	通信費、事務費
図書資料費	16,850	
交通費	107,955	公共交通機関等
いっしょの会特別会費	1,200,000	
ブラッシュアップ費	635,427	医療費他
生活費	2,382,908	家賃他
合計	9,810,000	

■議員提案意見書

★野村提案「女性差別をなくし、ひとしく教育を受ける権利、職業を選ぶ権利の保障を求める意見書」は、自民・公明の反対、12：13で否決。

★野村提案「トリチウム等の汚染水の海洋放出に反対する意見書」は自公維反対、11：14で否決。

★議長提案「市内小・中学校の体育館に空調設備の設置を求める意見書」（当初提案な共産・いのち）「調布飛行場における安全対策の徹底と自家用機の着実な分散・移転を求める決議」（当初提案はいのち）が全会一致で可決。

★嶋崎提案「公立小・中学校施設等の整備のための予算確保に関する意見書」は、自民反対16：9で可決。「水道事業民営化の中止を求める意見書」と「オスプレイの米軍横田基地への配備と訓練飛行の撤回を求める意見書」は、自公解が反対15：10で否決。

★伊沢提案「日本国憲法の三大原則の遵守と尊重を求める意見書」は自民反対で16：9で可決。

◎9/25三鷹市議会女性議員勉強会

女性議員5人が揃って、市の施策を学ぶ勉強会を議会ごとに開催。今回は選挙管理委員会事務局長のお話を伺いました。



◎7/26七鷹会

2007年初当選の同期会、議会の合間ごとに例会。今回は、原きよさんに「太宰治を読むこと」について伺いました。朗読もしていただきました。

☆8/26いのちが大事 市民の声を聞く



つどい
野村は、市庁舎建替えについて報告。市が勝手に押し進めることへの疑問の声が多く上がりました。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 113

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12-104

Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

Twitter: @hitujinomura



